

# あまてらすHUB通信

No.21

あまてらす訪問看護ステーションには  
言語聴覚士が**3**名います！

こんなことで困ってないですか？

話す

聞く

食べる

読む

書く

## 嚥下障害



- ・最近よくムセる
- ・声がガラガラしている
- ・痰の量が増えた
- ・食事の形態を相談したい
- ・誤嚥性肺炎になった

## 言語障害 (失語症・構音障害)



- ・脳卒中の後遺症で失語症になった
- ・呂律がうまく回らない
- ・コミュニケーションがうまく取れずに困っている

## 認知症



- ・物忘れが増えた
- ・落ち着きがなくなった
- ・怒りっぽくなった
- ・認知症予防のために脳トレをしたい

# 症例紹介

CASE

1

## 40歳代 女性

(失語症・右半側空間無視・注意障害)

- ・理解面は単語レベル。状況理解が主体。
- ・表出面は発語失行、喚語困難、錯語、保続あり。



- ☆理解面は文レベルでも良好。
- ☆表出面は喚語困難や遅延反応、錯語あり。
- ☆発話意欲あり、話題を振ったり、電話対応も可能。
- ☆日常生活では生協を注文したり、一人で買い物に行き、必要時は他者に援助を求める事も出来る。



CASE

2

## 50歳代 女性

(摂食嚥下障害・胃ろう増設状態・失調症状)

- ・唾液嚥下困難、食道入口部の開大不全あり。
- ・3食胃ろうからの経管栄養。お楽しみ程度でゼリーをリクライニング30度左側臥位、頸部右回旋で少量摂取。



- ☆リハビリ開始から半年で胃ろう抜去。  
3食経口摂取が可能となり、嚥下訓練は卒業。自主トレは継続中。

